

令和5年度

事業計画及び収支予算書案

公益財団法人岡崎市学校給食協会

目 次

I	事業計画	1
1	基本理念	1
2	給食協会実施事業	1
(1)	食育事業	1
(2)	給食調理事業	3
(3)	物資調達事業	5
(4)	岡崎市立額田中学校寄宿舎の夕食調理事業	6
3	給食協会組織	7
(1)	役員等	7
(2)	職員構成	7
II	収支予算書	8
	資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類	10

I 事業計画

1 基本理念

将来の岡崎を担う子どもたちの健全な心と体をはぐくむため、安全でおいしい給食の提供に努めるとともに、食育推進活動を通じて地域社会に貢献します。

2 給食協会実施事業

(1) 食育事業

市内の子どもたちとその保護者等、その他各種団体などを対象に、次の事業を行う。

ア 料理教室事業

親子の絆の深まりや、家庭での望ましい食習慣構築に寄与することを目的に、小学生とその保護者を対象に、給食の人気献立の調理と試食を、むらさきかん調理室等にて行う。

[市健康増進課及び市子育て支援室協働事業]



イ 食育ショー公演事業

理想的な食生活や正しい手洗い方法などを伝えることを目的に、未就学児等を対象に、給食協会オリジナルキャラクター『給食戦隊ツクルンジャー』による食育ショーを、市内公共イベントや保育園、地域行事等にて公演する。



ウ 施設見学事業

(ア) 給食センター探検隊

食に対する感謝の気持ちを育むこと及び食品ロスについて考えるきっかけを提供することを目的に、小学生の親子を対象に、実際の調理場に入場して大型の調理機器を間近で見学するほか、大量調理の疑似体験を夏休み期間に行う。

(イ) 施設見学

給食の役割及び重要性や徹底した衛生管理体制の理解を深めることを目的に、各給食センター管轄校や教育・地域・食育に関連する任意団体を対象に、施設見学の受け入れを行う。



エ イベント出展事業

食育に関する情報提供及び発信を目的に、未就学児、小学生、中学生及びその保護者を対象に、「ファミリーフェスタ in 中総 2023」等にブースを出展する他、自主事業「給食センター体感祭」等の食育啓発活動を行う。



オ 農業体験事業

地域農業への理解を深め、地産地消や食生活への関心を高めるとともに、食に対する感謝の気持ちを育むことを目的に、小学生及びその保護者等を対象に、次の事業を行う。

(ア) 米作り体験（田植え・稲刈り）

市内提携農家の管理する圃場にて田植えや稲刈り体験を行うとともに、圃場近隣施設にて食育教室を行う。 [農林水産省 地域での食育の推進事業対象]

(イ) 枝豆収穫体験

市内提携農家の管理する圃場にて枝豆収穫の体験を行うとともに、圃場近隣施設にて食育教室を行う。 [農林水産省 地域での食育の推進事業対象]

(ウ) 芋ほり体験



J Aあいち三河の管理する圃場にて芋ほり体験を行うとともに、圃場近隣施設にて食育教室を行う。
[農林水産省 地域での食育の推進事業対象]

カ 学校給食試食会事業

(ア) 次年度入学児童の保護者向け試食会

給食の現状や重要性を理解してもらうことを目的に、次年度入学予定の保護者を対象に、給食の試食会を行う。

(イ) 試食付施設見学

給食の安全安心な調理体制や地産地消等の取り組み状況などの理解を深めることを目的に、市内の教育・食育関連団体を対象に、試食付施設見学会を実施する。



キ 職場体験事業

労働に対する意識向上や給食への理解を深めることに加え、食品ロスを考えるきっかけの提供と食に対する感謝の気持ちを育むことを目的に、中学2年生を対象に、各給食調理場にて生徒の受け入れを行う。



ク 調理員学校訪問事業

給食に対する理解を深め、関心を高めるとともに、食品ロスを考えるきっかけの提供と食に対する感謝の気持ちを育むことを目的に、小学生や中学生を対象に、調理員による各学校給食集会での講話や、県栄養教諭と協働での講義を実施する。



ケ 食育体験バスツアー事業

(ア) 搾乳体験バスツアー

酪農への理解を深め、地産地消や食生活への関心を高めるとともに、食に対する感謝の気持ちを育むことを目的に、小学生及びその保護者等を対象に、県内の牧場にて搾乳体験、移動のバス車内にて食育教室を行う。



[農林水産省 地域での食育の推進事業対象]

(イ) 地産地消バスツアー

地産地消への理解を深め、食生活への関心を高めることを目的に、小学生及びその保護者等を対象に、給食の食材を提供している市内食品製造工場の見学、移動のバス車内にて食育教室を行う。

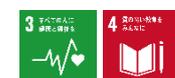
(ロ) 工場見学バスツアー

給食食材等への理解を深め、食生活への関心を高めることを目的に、小学生及びその保護者等を対象に、給食の食材を提供している食品製造工場の見学、移動のバス車内にて食育教室を行う。



コ 食品製造体験事業

給食食材等への理解を深め、食生活への関心を高めることを目的に、小学生及びその保護者等を対象に、給食の食材を提供している市内食品製造事業者を講師に迎えた食品製造体験を行う。



サ ホームページによる食育啓発事業

給食への理解を深め、関心を高めることを目的に、市民等を対象に、給食協会のホームページにて食育関連の情報を発信する。

(2) 給食調理事業

- ア 食中毒を予防するため、ドライ運用の推進など二次汚染防止策の徹底
 - (ア) ATP 拭き取り検査の定期的な自主検査による設備・器具等の清浄度の可視化
 - (イ) 統括調理場長による定期的な衛生監視指導の実施
- イ HACCP の取り組み（高度な衛生管理を維持）
 - (ア) 東部学校給食センター 平成 31 年 2 月 22 日認定
 - (イ) 北部学校給食センター 令和 2 年 3 月 2 日認定
- ウ 調理過程で生じる食品ロス削減に向けた PDCA の確立と実践
- エ 給食事故防止対策等の業務改善提案について話し合う会議の定期的な開催
- オ 安全衛生委員会による労働災害の減少の取り組み
- カ 職員の健康管理（細菌検査等）の徹底
- キ 給食調理予定食数

(ア) 東部学校給食センター

小学校			中学校		
校名	組数	食数	校名	組数	食数
男川	21	649	美川	18	606
美合	14	301	竜海	31	1,138
緑丘	24	719	東海	15	489
三島	19	527	河合	4	70
竜美丘	26	797	竜南	18	620
竜谷	7	145	甲山	23	826
藤川	14	348	額田	7	210
山中	12	265	みあい特別支援	10	276
本宿	14	320			
生平	7	75	センター		60
秦梨	7	59			
上地	25	796			
小豆坂	19	585			
豊富	9	220			
根石	24	697			
夏山	2	28			
宮崎	4	30			
形埜	7	64			
下山	2	30			
みあい特別支援	6	179			
計	263	6,834	計	126	4,295

計 27 校 389 組 11,129 食

(イ) 北部学校給食センター

小学校			中学校		
校名	組数	食数	校名	組数	食数
連尺	16	465	葵	21	776
広幡	21	644	常磐	11	279
井田	37	1,222	岩津	15	460
愛宕	8	195	新香山	16	527
常磐南	8	204	北	21	679
常磐東	7	63	城北	15	510
常磐	10	226			
恵田	7	56	センター		50
奥殿	7	96			
細川	25	808			
岩津	19	587			
大樹寺	22	627			
大門	28	871			
計	215	6,064	計	99	3,281

計 19校 314組 9,345食

(ウ) 西部学校給食センター

小学校			中学校		
校名	組数	食数	校名	組数	食数
梅園	26	793	矢作	21	736
六名	31	1,019	矢作北	26	955
矢作東	24	710	六ツ美北	24	842
矢作北	27	853			
矢作西	14	334	センター		37
矢作南	26	854			
城南	16	493			
北野	20	584			
計	184	5,640	計	71	2,570

計 11校 255組 8,210食

(エ) 南部学校給食センター

小学校			中学校		
校名	組数	食数	校名	組数	食数
羽根	27	783	福岡	14	463
岡崎	29	857	六ツ美	15	530
福岡	23	694	南	15	474
六ツ美中	13	286	翔南	23	768
六ツ美北	24	745			
六ツ美南	23	697	センター		39
六ツ美西	25	767			
計	164	4,829	計	67	2,274

計 11校 231組 7,103食

(3) 物資調達事業

- ア 安全な物資調達のため品質規格、産地生産履歴等の情報収集
- イ 地産地消の推進（地元産の物資調達の推進）
- ウ 物資納入業者等に対する衛生管理の啓発及び指導の推進

[給食物資（主食及び副食）の年間予定購入額]

区分		人数 (教職員等含)	給食実施 予定日数	年間予定購入額
小学校		23,188人	187日	1,101,859千円
中学校		12,144人	187日	647,424千円
みあい特別支援	小学部	179人	185日	8,584千円
	中学部	276人	185日	13,555千円
保存食用物資				218千円
合計		35,787人		1,771,640千円

(4) 岡崎市立額田中学校寄宿舎の夕食調理事業

生徒が喜ぶ献立の作成及び、安全で安心な夕食調理の実施

[夕食調理物資の年間予定購入額]

区分	生徒数等	夕食実施 予定日数	予定年間購入額
額田中学校	63 人	127 日	4,727 千円

3 給食協会組織

(1) 役員等

ア 理事長	1名	ウ 監事	2名
イ 理事	3名	エ 評議員	5名

(2) 職員構成

区 分		東部	北部	西部	南部	額田中寄宿舍	合計
正 規	事務職員	10	1	1	1		13
	業務職員Ⅰ	2	2	2	1		7
	業務職員Ⅱ	13	11	10	9		43
	計	25	14	13	11		63
再 雇 用	業務職員Ⅰ				1		1
	業務職員Ⅱ	3	2	2	2		9
	計	3	2	2	3		10
嘱 託	事務職員	1		1	1		3
	栄養士	2	1				3
	業務職員Ⅰ		1		1		2
	業務職員Ⅱ	1					1
	計	4	2	1	2		9
臨 時	事務職員	2	1				3
	栄養士			1	1		2
	業務職員Ⅱ	95	70	52	45	4	266
	計	97	71	53	46	4	271
合 計		129	89	69	62	4	353

[配膳員（臨時職員）]

区 分	人 数
小学校	124
中学校	53

II 収支予算書

令和5年度
収支予算書 当初

(単位 千円)

科目	当初予算額	前年度当初予算額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	1	1	0
基本財産受取利息	1	1	0
事業収益	2,131,022	2,089,644	41,378
業務受託収入(学校)	2,122,289	2,081,008	41,281
業務受託収入(額田)	8,733	8,636	97
運営費補助金収益	702,776	702,901	△ 125
運営費補助金収入(学校)	702,776	702,901	△ 125
雑収益	287	287	0
雑収入	287	287	0
経常収益計	2,834,086	2,792,833	41,253
(2) 経常費用			
事業費	2,688,210	2,642,486	45,724
給料	155,741	148,235	7,506
諸手当	75,302	74,807	495
福利厚生費	44,411	43,421	990
賃金	297,194	301,518	△ 4,324
食育推進活動費	1,405	1,206	199
消耗品費	30,758	27,509	3,249
燃料費	81,675	66,638	15,037
光熱水費	108,319	87,127	21,192
修繕費	9,339	8,241	1,098
医薬材料費	156	156	0
通信運搬費	1,539	1,653	△ 114
租税公課費	33,730	33,932	△ 202
委託料	67,315	64,251	3,064
手数料	4,959	5,192	△ 233
給食材料費	1,771,640	1,774,034	△ 2,394
食材料費	4,727	4,566	161

(単位 千円)

科目	予算額	前年度当初予算額	増減
管理費	145,876	150,347	△ 4,471
報酬	4,703	4,703	0
給料	55,269	51,022	4,247
諸手当	19,225	19,479	△ 254
福利厚生費支出	14,290	14,559	△ 269
退職給付引当資産	17,226	27,181	△ 9,955
賃金	18,742	17,540	1,202
諸謝金	2,438	2,438	0
旅費	569	468	101
消耗品費	3,043	2,606	437
修繕費	156	232	△ 76
通信運搬費	33	35	△ 2
印刷製本費	1	1	0
賃借料	2,185	1,293	892
保険料	504	556	△ 52
租税公課費	9	26	△ 17
負担金	117	117	0
委託料	1,914	2,063	△ 149
手数料	5,452	6,028	△ 576
経常費用計	2,834,086	2,792,833	41,253
当期経常外増減額			
当期一般正味財産増減額	0	0	0

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

- 1 資金調達の見込みについて
令和5年度中における資金調達の予定はありません。
- 2 設備投資の見込みについて
令和5年度中における設備投資の予定はありません。